



まちスポ飛騨高山

# へっちら講座

開催日:2021年10月11日(月)  
講師:ひだ経営コンサルティング 丸山 学氏  
参加団体:6団体



「助成金を受けてどう変わるの?」「予算を立てるのが 苦手」「プレゼン力を付けたい」など考えているNPO市民団体向けに助成金申請のための講座を開催。第3回目となる「伝え方編」では、プレゼン資料作成のポイントや伝え方のコツなどを教えてもらいながら、実際の発表内容や時間配分など講師からのアドバイスを基にプレゼンの作成内容を考える時間となりました。参加者からは「へ〜。」「なるほど!」といったような声上がり、助成金申請へ向けてまた一歩、歩みだすきっかけとなったようです。

まちスポ飛騨高山

まちスポとやま

# タニタ体組成計



高性能なTANITA体組成計があります!  
家庭用の体重計とは一味違います!  
それがこちら、

1. 基礎代謝や内臓脂肪を測定!
2. 部位ごとに筋肉量や脂肪量の測定結果が出ます!
3. 測定結果を記憶出来るため増減が一目瞭然!

結果は、専用台紙に印刷してお渡します。最近、本格的にトレーニングされている方の利用も増えています。健康に楽しく生活するために、自分のカラダを計測してみませんか?ぜひ、ご活用ください。 ※測定には100円かかります(専用台紙代)

設置場所:交流スペースまちスポ飛騨高山(高山市)  
まちなか総合ケアセンターまちなかサロン(富山市)

まちスポ飛騨高山

絵本

# もーもーたろう

高山市在住のイラストレーター&絵本作家のワダアスカさんの2作目絵本「もーもーたろう」をご寄贈いただきました。

パッと目を引くカラフルな表紙を開くと「ももたろう」の新しい世界が広がります。

既存の枠を取り払いユーモアあふれるストーリーでつつい笑顔がこぼれる作品となっています。まちスポ飛騨高山の交流スペースでも見ることが出来るよう、前作の「あこのへんなこ」と共にキッズスペースに置かせていただいておりますのでぜひご覧ください。



# 総曲輪レガートスクエア 活動に注目!!

官民連携事業

まちスポとやま特集

# まちなかサロン文化祭

まちなかサロン文化祭では、まちなかサロン使用登録団体が、地域連携室及びまちなかサロンで活動の集大成として作品発表や活動紹介をしました。

この文化祭は来場者と登録会員の交流の場であり、また登録団体同士の横のつながりの場でもあります。スタンプラリーは、来場者が各ブースを次々に訪問する仕掛けで文化祭を盛り上げます。地域連携室での展示会では導線簿に、小学生を対象にした官民連携イベントの様子をスライドで紹介するコーナーを設置しました。

また貫通通路及びギャラリースペースでコミュニティカフェ空満が実施する「ハロウィンパーティー」で賑わっていました。同日開催のハロウィンイベント大集合では、ミニハウスとのふれあい体験や秋祭りマルシェ、フードドライブが文化祭に彩を添えます。この文化祭が登録会員はもちろん、来場していただいた皆さんには刺激になったのではないかと思います。



運営に協力した大学生ボランティア



# 視察 および SDGs教育旅行受入れ



開催日:2021年10月11日(月)  
参加者:明治大学政治経済学部学生2名(研究のための視察)  
開催日:2021年10月21日(木)  
参加者:射水市立小杉南中学校1年生29名、先生2名(SDGs教育旅行)  
場所:総曲輪レガートスクエア各所

コロナによる影響で視察の受入が昨年度から出来ずにいましたが、首都圏の緊急事態宣言解除もあり久しぶりに再開しました。

1組目は、東京から地方創生について研究する学生が訪れ、富山市とまちスポとやまが官民連携の活動や総曲輪レガートスクエアの実態について説明すると、熱心な質問が飛び交っていました。

2組目は、富山市によるSDGs教育旅行の一環で射水市の中学生が訪れ、富山市民プラザで市の取り組みについて知った後、総曲輪レガートスクエアを自由散策。ギャザリングスペース3棟それぞれ異なる設えになっており、扉を開けるたび目を輝かせながら歓声を上げて見学していました。



窓 コーナー



私が考えたハロウィンの飾りを  
楽しみに作っててください  
ピリム



頭の中がショパンで  
いっぱい秋です  
板屋



栗ご飯が食べたい!  
加藤

# 10月のホームページ更新

http://machispo.org



さるぼぼコイン  
LUCKYBOBO COIN

さるぼぼコイン  
クレジットでの  
賛助会員入会が  
可能になりました!

詳しくは  
こちらを  
ご覧ください!  
http://machispo.org/donation

活動を応援して下さる方を  
募集しています。

- 個人年会費 1口 ¥3,000
- 法人年会費 1口 ¥5,000

納入先

郵便振替 00840-9-183216 特定非営利活動法人まちづくりスポット  
飛騨信用組合 松泰寺支店(普)0793442 特定非営利活動法人まちづくりスポット  
高山信用金庫 駅西支店(普)0166788 特定非営利活動法人まちづくりスポット



戸出によっといで



HP: <https://toide.xyz/>

きよと せいけん  
清都 勢憲さん

「賑わいのある戸出の街」  
といで

人生の目標は、

地元の高岡市戸出地区でジェラート店と不動産業を営んでいる清都勢憲さん。サラリーマンとして東京で勤めていた清都さんがなぜ地元に戻ってジェラートを売り、不動産業をはじめたのか、そしてそれが、まちおこしにどう繋がっているのかを伺いました。

日本で唯一の「スイーツ屋さんで不動産屋さん」

清都さんは、生まれ育った戸出に帰省した際、さみしい印象を持ったそうです。子供時代にお使いに出かけていたお店が無くなっていたり、地域の方々がまちの衰退過疎を受入れている「諦めモード」を感じたりしたことで、「地域の方々のつながりを活性化したい。」と、戸出のまちに貢献することを決意しました。

10年ほど前から、将来的な生活のために不動産資格の勉強をしていましたが、この不動産管理経営の知識が、空き家問題やまちおこし(店舗経営等)にも活かせるのではないかと考え、それまでの仕事を離職。不動産業の足掛かりとして、2012年に地域の活性化や、集客の地盤固めのためにスイーツ店を開業します。それが「戸出ジェラート」です。それ以降は、「戸出によっといで」という有志グループで歴史調査やイベントの開催など、まちおこしの活動を行ってきました。そして、宅建資格を取得し2021年に不動産仲介業の「北陸くらす」を開業しました。こうして日本で唯一のジェラート販売と不動産業を行う、まちおこしのための会社が生まれたのです。

「しごと」と「まちおこし」は繋がられる

そんな、店舗経営と地元の活性化を両立している清都さんですが、ただ生計を立てるための労働ではなく、仕事の中に自分のやりたいことを交えながら「しごと」も「まちおこし」も両者を行うからこそ人のつながりも活発になっていくと考えています。



まちおこし活動の人脈が不動産ジェラート店経営に、ジェラート店や不動産のお客さんがまちおこしのイベントに参加してくれたりすることがあり、まちおこしを行うことで地域の信頼を得ながら不動産業を確立し、不動産業で空家空地に人々を呼び込むことで、それが地域の活性化につながる、そういった正のループを生み出せる可能性を秘めていると感じました。

軽トラ商店街開催に見る戸出のこれから

そんな清都さんが所属する「戸出によっといで」は、地元企業の戸出福祉と合流して「といで未来プロデュース」という活動も始めました。2021年10月10日には、大規模な空地(旧戸出物産跡地)を活用した「軽トラ商店街In戸出 2021」を開催。

清都さんはこのイベントを通して、出店の経験を独立や経営の足掛かりに「じゃあ戸出でお店開いてみよう!」と行動を起こしてくれる人を創出する機会として重要なイベントにしたいと考えていました。当日はコロナ禍にも関わらず20店舗以上が出店し、地元民の方々が賑わう光景を伺うことができました。

清都さんの目指す「週末になれば人々が集って食べ歩きができるような戸出のまち」になることを楽しみにしています。

(まちスポ・サポーター 佐藤 龍一)

ご連絡はこちらまで

▼まちスポ飛騨高山  
〒506-0025 岐阜県高山市天満町1-5-8(フレスポ飛騨高山内)  
TEL: 0577-62-8550 FAX: 0577-62-8580  
E-mail: info@machispo.org HP: http://machispo.org

▼まちスポとやま  
〒930-0083 富山県富山市総曲輪4丁目4-3(総曲輪レガートスクエア内)  
TEL: 076-461-3332 FAX: 076-461-3359  
E-mail: toyama@machispo.org HP: http://machispo.org

コンシェルジュ事業

まち歩きで健康づくり! ブラとやま

まちスポとやま



日時:10月16日(土)9:00~11:00  
場所:富岩運河環水公園周辺  
主催:認定NPO法人まちづくりスポットまちスポとやま  
協力:富山大学都市デザイン学部、立山黒部ジオパーク協会  
参加者:21人

まち歩きを通じて、富山市の歴史や自然を感じながら健康づくりを目指す「ブラとやま」。今年度初の対面開催でした。

新旧の地図を比較して地形を感じたり、昔の富山を知っている方にお話を聞いて歴史を感じたりと、非常に面白い会

となりました。

年代層や知識も幅広く、学べることが多いです。気付きをすぐに共有し、みんなで考える場はなかなか珍しいのではないのでしょうか。次回の開催予定は11月20日(土)です。(インターン生 三田優奈)



令和3年度 とやまし元気プログラム 開催支援

まちスポとやま

今年度から、ウェルビーイング実践者の増加に向けて「とやまし元気プログラム」を開催する個人または団体に対して、開催経費を助成する制度を富山市が設けました。まちスポとやまでは申請希望団体への、ウェルビーイングの理解促進やプログラム開催のノウハウ提供と助成申請の事務補助を行っています。

すみれ会 とやま散歩

第一回 日時:8月26日(木)10:00~10:45  
場所:オンライン  
主催:認定NPO法人まちづくりスポットまちスポとやま  
運営:すみれ会  
参加者:23名(すべてオンライン参加)

第二回 日時:10月28日(木)10:00~10:45  
場所:いたち川沿い、オンライン  
主催:すみれ会  
参加者:14名(内オンライン参加5名)

ネイチャーガイドとして活動している富山市民が企画。富山市内のまちなかを散策しながら、町の歴史や地形、植生について紹介します。開催の様子はオンラインでも配信し、実際に現地に参加できない人にも楽しめる催しです。



すまほきょうしつ すまほきょうしつ

時間:14:00~14:45  
場所:総曲輪レガートスクエア、オンライン  
主催:認定NPO法人まちづくりスポットまちスポとやま  
運営:すまほきょうしつ  
①9月23日(木)参加者:16名  
②10月21日(木)参加者:8名

行政等が行っている出前講座をすまほきょうしつメンバーがオンライン視聴、さらにZoom講座に参加したいシニアに参加の場を提供します。テーマは「SDGs未来都市について」「上手な医療のかかり方」など団体メンバーで選んでいます。



ゆる〜く シニアの部活動

日時:10月27日(水)14:00~15:30  
場所:まちなか総合ケアセンター地域連携室  
主催:ゆんたく  
参加者:11名

元気な高齢者を応援する団体や企業を講師に、体操や雑貨づくり、音楽療法等を実施します。今回は、歌にあわせてリズム体操を実施。手の動きや楽器を使って、参加者は頭も身体も使いながら体操を楽しみました。

